

# 一般財団法人全日本ろうあ連盟 活動の紹介

## 【活動基本的な取り組み】

- 1、手話言語の認知・手話通訳事業の制度化
- 2、聴覚障害を理由とする差別的な処遇の撤廃
- 3、聴覚障害者の社会参加と自立の推進

一般財団法人全日本ろうあ連盟ホームページ  
ご覧ください→ <http://www.jfd.or.jp/>

# アジアろう児・者友好プロジェクトの取り組み

ご挨拶 - アジアろう児・者友好プロジェクト委員長 石野 富志三郎

1996年の全日本ろうあ連盟創立50周年を記念してスタートしたアジアろう者友好基金も17年目に入りました。

2013年度は法人改革により一般財団へ移行し、「アジアろう者友好基金」から「アジアろう児・者友好プロジェクト」と名称も変更いたしました。

2013度は秋にオーストラリア・シドニーでWFD第二回国際会議(世界会議間に開かれる中間会議)に同プロジェクトメンバーも兼任する役員を派遣、アジア地域のろう者等情報を精力的に収集してきました。

2013～2014年度にかけてはアジア地域のろう女性の現地調査を予定しており、子供はもちろんのこと、発展途上国におけるろう女性の置かれている状況を検証する予定です。

またこれらが今後の支援につながるものだとも確認しています。

今後も引き続き、1口3,000円の友の会会員加入とカンパにご支援をお願いします。



## 2014年6月「アジアろう児・者友好プロジェクト」ネパール訪問

2014年6月2日～8日までの間、全日本ろうあ連盟の宮本理事とアジアろう児・者友好プロジェクトの小林委員が支援先であるネパールのポカラとゴルカの聾学校を訪問しました。この時の様子を写真でご紹介します。



ポカラの様子 (1)



ポカラの様子 (2)



ポカラの様子 (3)



ゴルカの様子 (1)



ゴルカの様子 (2)



ゴルカの様子 (3)



<http://www.jfd.or.jp/>



# WFDアジア地域活動の取り組み



## 【活動目的】

世界ろう連盟(WFD)は、ろう者の完全な社会参加及び平等に向かって、国連などの場で当事者活動を行っています。

アジア地域事務局はWFD規約に従って、アジア地域のろう者が、他者との対等な人権を持てるよう、手話言語認知などの権利確立やネットワークの形成に取り組んでいます。

## 【第1回WFD RS A/P会議開会】

アジア太平洋地域の活動は、日本・京都にてスタート。全日本ろうあ連盟が2015年まで事務局を担いました。

<http://www.jfd.or.jp/>

# 新たな取り組み：女性・災害



ろう者宅・店舗の倒壊、椅子に座っているのはろう者



## 【アジア地域における災害救援活動】

2015年6月より行っておりました、カンパは総額897,414円となりました。全額を「アジアろう児・者友好プロジェクト」を通じてネパールのろう者及び関係者への支援に活用させていただきました。

## 【アジア地域における女性について：調査・会議の実施】

アジア地域代表者会議に付帯する形で、女性のための集いを、5年ほど前から試み、意見・情報をしています。また、ろう女性の複合差別を調査をし、支援のあり方を模索しています。 <http://www.jfd.or.jp/>



# スポーツ(デフリンピック)の取り組み



デフリンピック(Deaflympics)は、オリンピックと同じように4年に1回開催されるろう者のオリンピックです。夏季・冬季大会があります。スターターの音や審判の合図など音声聞こえないために、スタートランプやフラッシュなどで視覚的な競技環境が整備されていることに大きな特徴があります。なお、2017年トルコ(サムスン市)で開催されたデフリンピックでは、日本選手団は27個のメダルを獲得し、ランキングは世界6位でした。<http://www.jfd.or.jp/>

# 「手話言語の国際デー」

## 手話言語の国際デー（International Day of Sign Languages）

毎年、9月23日は「手話言語の国際デー」です。2017年12月19日に国連総会で決議されました。決議文では、手話言語が音声言語と対等であることを認め、ろう者の人権が完全に保障されるよう国連加盟国が社会全体で手話言語についての意識を高める手段を講じることを促進することとされています。

また、9月23日は1951年に世界ろう連盟（WFD）が設立された日です。連盟としても今後、国際デーを記念するイベントを開催していくとともに全国各地でも「手話言語の国際デー」の記念イベントが増えていく事を期待しています。



IDSLのロゴ（2021年）



2021年の記念イベントをオンラインで配信しましたので、全日本ろうあ連盟ホームページからご覧ください。

<http://www.jfd.or.jp/>



# 2025年 デフリンピック 日本招致活動

全日本ろうあ連盟では、きこえない人や手話言語に対する理解を広めることを目的に2025年のデフリンピック日本開催を目指しています。

## 映画「咲む(えむ)」 上映活動

「きこえない」ことや「手話言語」を知ってもらい、障害のある人もない人も共に笑顔で暮らせる社会を実現したいという思いがコンセプトになっています。ぜひ多くの方に見てもらいたい映画です。

# きこえない子どもや選手たちに夢を! デフリンピックで日本を変えよう!

ろう者のオリンピックといわれる“デフリンピック”

100年近くの歴史を持つデフリンピックは日本で開催されたことはまだありません。全日本ろうあ連盟はデフリンピック100周年となる2025年に日本開催を目指しています!応援をよろしくお願いいたします!



# 咲む emu

監督・脚本・演出: 早瀬暁太郎、主演: 藤田菜々子  
製作: 一般財団法人全日本ろうあ連盟



不二家と「咲む」の  
コラボ限定商品!  
近日販売開始!  
この機会に購入して、「咲む」、  
デフリンピック日本開催を応援しよう!

不二家 × 一般財団法人 全日本ろうあ連盟

厚生労働省 推薦 | 文部科学省選定 (青年・成人・家庭向け) | 内閣府 後援

全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画